

令和元(2019)年度

# 事務職員会要覧



## 静岡市公立小中学校事務職員会

会長 深澤 秀俊

静岡市立清水浜田小学校

〒424-0834 静岡市清水区浜田町1-1番1号

TEL 054-353-6135 FAX 054-353-6136

E-mail [shimizuhamada-e1@shizuoka.ednet.jp](mailto:shimizuhamada-e1@shizuoka.ednet.jp)

## 本会の目的

本会は学校教育充実のため事務職員としての職務能力を高め、学校事務の向上に努めることを目的とする。（会則第3条）

## 静岡市公立小中学校学校事務職員会のあゆみ

平成15年4月	静岡市・清水市合併 静岡市公立小中学校学校事務職員会発足 初代会長 山下 瑞枝
平成16年 4月	第2代会長 石倉 忠義
平成17年 4月	静岡市が政令指定都市となる。
平成18年 3月	静岡市に蒲原町を編入
平成19年 4月	第3代会長 牧野 久美子
平成20年11月	静岡市に由比町を編入
平成23年 4月	第4代会長 神戸 尚子
平成27年 4月	第5代会長 小池 紀江
平成28年 4月	第6代会長 角屋 浩
平成31年 4月	第7代会長 深澤 秀俊

## 静岡市の学校事務職員

職名別人数	男	女	計
統括事務主幹	3	2	5
事務主幹	2	9	11
事務主査	14	29	43
主任主事	7	22	29
主事	5	24	29
臨時事務職員	0	14	14
合計	31	100	131

経験年数別人数	男	女	計
5年未満	5	34	39
5年以上10年未満	3	16	19
10年以上15年未満	3	8	11
15年以上20年未満	2	5	7
20年以上	18	37	55
合計	31	100	131

年齢別人数	男	女	計
20歳未満	0	0	0
20歳以上30歳未満	3	19	22
30歳以上40歳未満	9	30	39
40歳以上50歳未満	8	26	34
50歳以上	11	25	36
合計	31	100	131

※ 平成31年4月1日現在

## 研究テーマ

### 「教育の質を高める教育事務を創造する」

<活動の重点>

- (1) グランドデザインに基づく「研究」を推進する。（学校事務職員の専門性と役割の追求）
  - A グランドデザイン活動プランの実践を進める。（学校間・地域間連携）

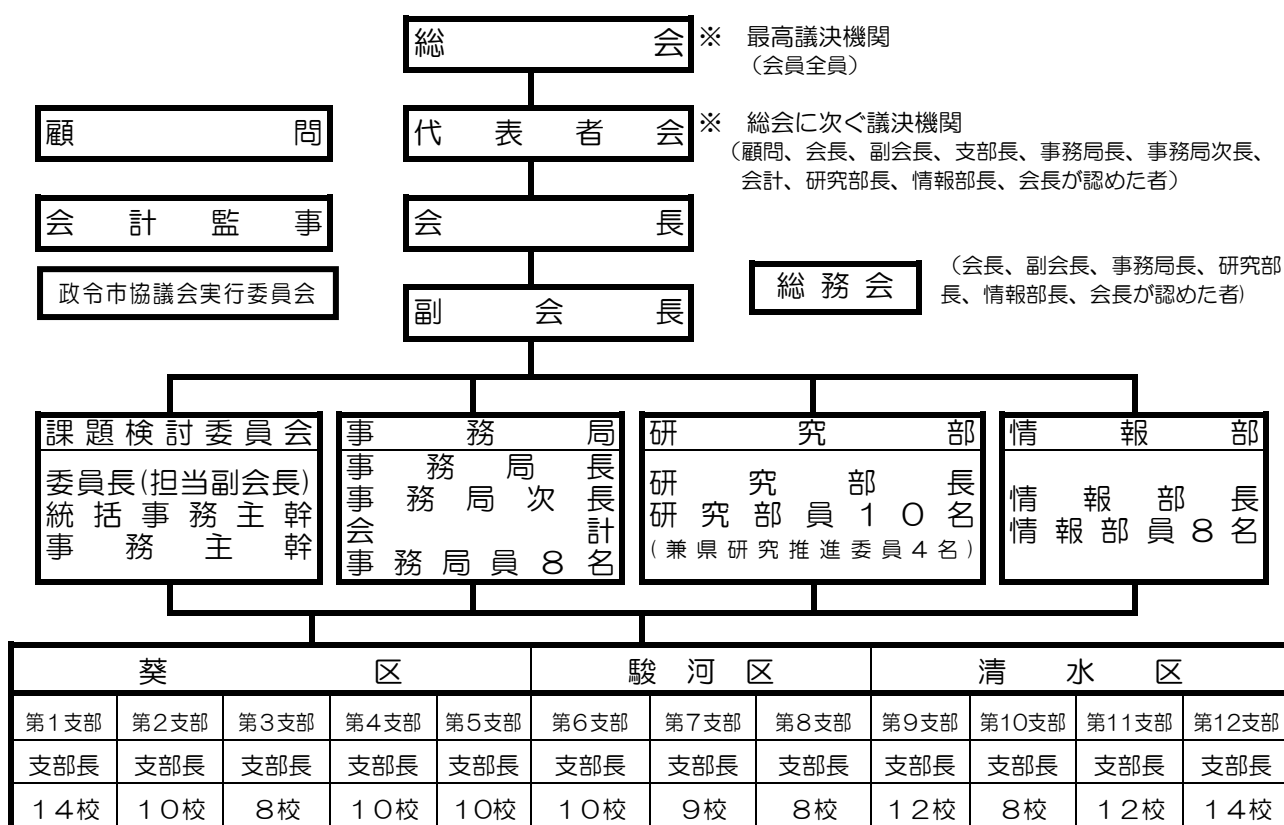
イ ホームページを積極的に活用し、情報の共有化を推進する。

(2) 学校事務の課題に対応する。

ア 課題検討委員会を中心に、学校事務の課題に対応する。

イ 校長会及び教頭会との連携を強化する。

## 事務職員会組織図



## 事業内容

- 1 総会  
役員、事業報告、事業計画、予算・決算、会則等の承認
- 2 代表者会  
総会議案、具体的事業案、会計に関する事等の審議
- 3 総務会  
事業全般に関わる協議、基本方針の検討、部局間の調整、自主研修会への支援
- 4 専門部及び特別委員会
  - (1) 事務局  
事業の運営に関する連絡調整、調査、改善提案書、会計、厚生等に関する事  
全体会等の運営に関する事
  - (2) 研究部  
学校事務に関する研究の推進に関する事

(3) 情報部

ホームページの運営、資料等の集約及び保管、広報活動に関すること

(4) 課題検討委員会

学校事務を取り巻く課題について、校長会・教頭会等他職種との情報の共有化、課題解決に向けての継続的な連携に関すること

5 厚生

(1) 歓送迎会

令和元年 5月17日(金) 担当 5・6支部(ホテルセンチュリー静岡)

(2) 新年会

日程未定 有志による企画(会場未定)

6 教育関係機関・団体との連絡調整

(1) 静岡県教職員互助組合

(2) 静岡県教育研究会事務研究部

(3) 東海地区公立小中学校事務研究会

(4) 静岡県公立小中学校事務職員会

(5) 政令指定都市学校事務職員研究協議会

(6) 全国公立小中学校事務職員研究会

## 研究推進

### <研究部の役割>

- 1 将来を展望した学校事務の「めざす姿」の研究推進に関すること
- 2 学校事務職員の育成・資質向上に関すること
- 3 各種研究に関する情報の発信に関すること

### <活動プラン・令和元年度研究の重点>

#### 学校間・地域間連携

#### ★ポイント★

内外の経営資源をマネジメントし、教育の質の向上を図る

- 戦略的な予算運営や実効性のある学校評価を活用し、自主性・自立性を高める
- 共同実施・中学校区での学校マネジメントを推進する
- 情報の発信・収集により、保護者・地域との目標とする姿の共有を図る

### <活動内容>

- 1 活動プランに沿い、研究の重点を設定し、研究を行う。
- 2 静岡市事務職員全体会や、研究部だよりを活用し、研究内容の周知・定着を図る。
- 3 静岡市公立小中学校事務職員会 研究部および、その他研究組織の研究内容に関する情報を発信する。
- 4 今後の活動プランの検討を行う。

# 子どもの豊かな育ち

## 実践

静岡市の事務処理体制

学校

支部組織による共同実施

静岡市全体の取り組み

共同実施連絡会

企画会

総務会

OJT

すべての教職員

教育委員会

静岡市学校(園)事務改善協議会

## 学校事務職員の育成 研修

事務職員会

静岡市教育センター研修

## 研究

将来展望 夢

# 教育の質を高める教育事務を創造する

学校を取り巻く全てを視野に…

様々な行政施策

家庭 地域 企業 NPO など

コスモスプラン

個人としての力量アップ支援

Team 力：一人の百歩より全員の一步

— 事務職員が変われば学校が変わる —

令和元年度 静岡市教育センター主催事務職員研修

研修名	内 容	目 的
全体研修 (令和・11・18)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインについて</li> <li>・教職員支援機構中央研修伝達講習</li> <li>・事務主任としての専門性を高める</li> </ul>	学校に対する要請や課題を認識し、学校事務職員としての使命感を育む。専門知識を習得し、積極的な学校経営参画につなげる。
経験研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規採用研修(年7日)</li> <li>・経験1年研修(年2日、他校訪問研修2日以内、支援室実務体験0.5日)</li> <li>・経験5年研修(年0.5日*別に希望研修より1講座)</li> <li>・経験10年研修(マネジメント研修、年2日)*別に希望研修より1講座</li> <li>教職員実践研究論文への応募(経験6~10年の間)</li> </ul>	経験年数等に応じた資質・能力を確実に習得する
職名別研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主事、主任主事、臨時事務職員研修(0.5日)学校事務スキルアップ講座「学校預かり金の手引について」を受講</li> <li>・事務主査研修「課題解決講義演習・県外視察報告」(1日)</li> <li>・事務主幹、統括事務主幹研修(0.5日)</li> <li>・再任用主任主事は希望研修から選択(0.5日)</li> </ul>	必要な資質・能力を確実に身につけ、自己の課題を認識し、組織の一員として職務を遂行する意欲を培う
職務研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任事務主査研修(年2日)行政「主査級研修」を受講</li> <li>・新任事務主幹研修(年2日)第1回・2回新任教頭研修会を受講</li> </ul>	新たな役割に応じて必要な資質・能力の向上を図る
希望研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育センター希望研修より自らの課題に応じて研修</li> </ul>	自らの課題を認識し、組織の一員として職務を遂行する資質の向上を図る。
担当研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規採用事務職員等実務指導員研修会</li> </ul>	効果的な実務指導と育成体制を強化する。
推薦研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員支援機構中央研修(事務主査3名)</li> <li>・先進地区視察(2年目事務主幹、2年目事務主査から)</li> </ul>	中核となる事務職員育成。広い視野や洞察力を備える事務職員リーダー育成。